

## 2023年度第1四半期決算のお知らせ

株式会社かんぽ生命保険（取締役兼代表執行役社長 谷垣 邦夫）の2023年度第1四半期（2023年4月1日～2023年6月30日）の決算をお知らせいたします。

### <目次>

1. 主要業績	……	1頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3頁
3. 四半期貸借対照表	……	6頁
4. 四半期損益計算書	……	7頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	10頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	12頁
7. 特別勘定の状況	……	13頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……	13頁

以上



## 1. 主要業績

### (1) 保有契約高及び新契約高

#### ・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2022年度末		2023年度 第1四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
				前年度末比		前年度末比
個人保険	13,722	389,509	13,512	98.5	382,503	98.2
個人年金保険	686	9,729	637	92.9	9,130	93.8
団体保険	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金額を合計したものです。

#### ・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2022年度 第1四半期累計期間				2023年度 第1四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数		金 額			
			新契約	転換による 純増加		前年 同期比	前年 同期比	新契約	転換による 純増加	
個人保険	70	2,004	2,004	0	126	180.5	3,147	157.0	3,147	0
個人年金保険	0	1	1	—	0	339.1	3	313.6	3	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。

2. 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資です。

## (2) 年換算保険料

### ・保有契約

(単位：億円、%)

区 分	2022年度末	2023年度	
		第1四半期会計期間末	前年度末比
個人保険	23,539	23,040	97.9
個人年金保険	2,446	2,275	93.0
合計	25,986	25,315	97.4
うち医療保障・ 生前給付保障等	3,221	3,182	98.8

### ・新契約

(単位：億円、%)

区 分	2022年度 第1四半期累計期間	2023年度	
		第1四半期累計期間	前年同期比
個人保険	166	230	138.9
個人年金保険	0	0	343.1
合計	166	231	139.0
うち医療保障・ 生前給付保障等	12	25	200.5

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間等で除した金額）。

2. 医療保障・生前給付保障等には、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障がい事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む。）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

3. 新契約年換算保険料は、新契約に転換による純増加を加えた数値です。

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

### （1）資産の構成

（単位：億円、％）

区 分	2022年度末		2023年度 第1四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	14,684	2.3	11,751	1.9
買現先勘定	13,847	2.2	13,174	2.1
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	473	0.1	268	0.0
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	47,723	7.6	53,788	8.6
有価証券	498,424	79.5	496,948	79.3
公社債	447,437	71.4	447,104	71.4
株式	4,100	0.7	4,667	0.7
外国証券	29,492	4.7	26,673	4.3
公社債	27,871	4.4	25,037	4.0
株式等	1,621	0.3	1,636	0.3
その他の証券	17,394	2.8	18,502	3.0
貸付金	36,058	5.8	35,922	5.7
不動産	787	0.1	780	0.1
繰延税金資産	10,286	1.6	8,788	1.4
その他	4,569	0.7	4,982	0.8
貸倒引当金	△3	△0.0	△4	△0.0
合計	626,852	100.0	626,401	100.0
うち外貨建資産	43,433	6.9	42,493	6.8

（注）不動産については、土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

## (2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外）

(単位：億円)

区 分	2022年度末					2023年度第1四半期会計期間末				
	帳簿 価額	時 価	差 損 益			帳簿 価額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
満期保有目的の 債券	329,355	355,023	25,668	31,305	5,637	328,144	354,320	26,175	31,493	5,317
責任準備金対応 債券	80,750	82,376	1,626	4,476	2,850	81,802	83,625	1,822	4,429	2,606
子会社・ 関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	127,767	138,733	10,965	16,386	5,420	126,295	143,090	16,794	21,684	4,890
公社債	38,787	37,331	△1,455	115	1,570	38,619	37,357	△1,261	121	1,383
株式	18,008	25,967	7,958	8,320	361	17,582	29,102	11,520	11,688	168
外国証券	41,012	46,543	5,530	7,252	1,721	38,330	45,757	7,426	8,875	1,449
公社債	28,018	27,871	△147	1,552	1,699	24,738	24,837	98	1,538	1,439
株式等	12,994	18,671	5,677	5,699	22	13,592	20,919	7,327	7,337	9
その他の証券	24,243	23,167	△1,075	690	1,765	25,252	24,354	△898	991	1,889
買入金銭債権	465	473	7	7	—	261	268	7	7	—
譲渡性預金	5,250	5,250	—	—	—	6,250	6,250	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	537,872	576,133	38,260	52,168	13,908	536,242	581,035	44,793	57,607	12,814
公社債	448,892	474,731	25,838	35,897	10,058	448,365	475,103	26,737	36,044	9,306
株式	18,008	25,967	7,958	8,320	361	17,582	29,102	11,520	11,688	168
外国証券	41,012	46,543	5,530	7,252	1,721	38,530	45,956	7,425	8,875	1,450
公社債	28,018	27,871	△147	1,552	1,699	24,938	25,036	98	1,538	1,440
株式等	12,994	18,671	5,677	5,699	22	13,592	20,919	7,327	7,337	9
その他の証券	24,243	23,167	△1,075	690	1,765	25,252	24,354	△898	991	1,889
買入金銭債権	465	473	7	7	—	261	268	7	7	—
譲渡性預金	5,250	5,250	—	—	—	6,250	6,250	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 金銭の信託のうち売買目的有価証券以外のものを含み、その帳簿価額、差損益は、それぞれ、2022年度末が32,318億円、12,952億円、2023年度第1四半期会計期間末が32,463億円、17,754億円です。

2. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表から除いています。

・市場価格のない株式等及び組合出資金の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：億円)

区 分	2022年度末	2023年度 第1四半期会計期間末
子会社・関連会社株式	537	606
その他有価証券	1,026	1,037
国内株式	42	42
外国株式	—	—
その他	983	994
合計	1,563	1,643

(注) 金銭の信託のうち売買目的有価証券以外のものを含んでおります(2022年度末：983億円、2023年度第1四半期会計期間末：994億円)。

(注) 有価証券の時価情報には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでおります。

### (3) 金銭の信託の時価情報

(単位：億円)

区 分	2022年度末					2023年度第1四半期会計期間末				
	貸借 対照表 計上額	時 価	差 損 益			四半期 貸借 対照表 計上額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
金銭の信託	46,720	46,720	—	—	—	52,735	52,735	—	—	—

- ・運用目的の金銭の信託  
運用目的の金銭の信託は保有していません。
- ・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位：億円)

区 分	2022年度末					2023年度第1四半期会計期間末				
	帳簿 価額	時 価	差 損 益			帳簿 価額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
満期保有 目的の 金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金 対応の 金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の 金銭の信託	33,767	46,720	12,952	13,643	691	34,981	52,735	17,754	18,282	527

(注) 時価開示の対象としていないその他の金銭の信託は、2022年度末が1,002億円、2023年度第1四半期会計期間末が1,053億円です。

### 3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	2022年度末 要約貸借対照表 (2023年3月31日現在)	2023年度 第1四半期会計期間末 (2023年6月30日現在)
	金 額	金 額
(資産の部)		
現金及び預貯金	1,428,483	1,135,196
コールローン	40,000	40,000
買現先勘定	1,384,764	1,317,406
買入金銭債権	47,345	26,866
金銭の信託	4,772,321	5,378,888
有価証券	49,842,478	49,694,858
(うち国債)	( 37,114,603 )	( 37,260,055 )
(うち地方債)	( 3,400,150 )	( 3,263,216 )
(うち社債)	( 4,228,952 )	( 4,187,155 )
(うち株式)	( 410,088 )	( 466,799 )
(うち外国証券)	( 2,949,260 )	( 2,667,383 )
貸付金	3,605,832	3,592,274
保険約款貸付	140,355	141,808
一般貸付	916,374	906,555
機構貸付	2,549,102	2,543,910
有形固定資産	92,429	90,702
無形固定資産	97,347	94,362
代理店貸	41,307	9,983
再保険貸	4,049	4,400
その他資産	300,588	376,814
繰延税金資産	1,028,662	878,864
貸倒引当金	△379	△430
資産の部合計	62,685,230	62,640,188
(負債の部)		
保険契約準備金	55,103,778	54,364,470
支払備金	410,387	378,260
責任準備金	53,518,219	52,830,032
契約者配当準備金	1,175,171	1,156,177
再保険借	6,297	6,248
社債	300,000	300,000
その他負債	3,940,404	4,182,794
売現先勘定	3,740,688	3,963,428
未払法人税等	—	7,133
リース債務	4,609	4,416
その他の負債	195,106	207,816
退職給付引当金	70,806	98,416
役員株式給付引当金	315	244
価格変動準備金	889,960	887,198
負債の部合計	60,311,562	59,839,374
(純資産の部)		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	405,044	405,044
資本準備金	405,044	405,044
利益剰余金	702,185	671,512
利益準備金	84,089	87,614
その他利益剰余金	618,096	583,898
不動産圧縮積立金	4,767	4,702
繰越利益剰余金	613,328	579,195
自己株式	△36,082	△1,064
株主資本合計	1,571,147	1,575,492
その他有価証券評価差額金	797,912	1,220,613
繰延ヘッジ損益	4,607	4,707
評価・換算差額等合計	802,520	1,225,321
純資産の部合計	2,373,667	2,800,814
負債及び純資産の部合計	62,685,230	62,640,188

#### 4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2022年度 第1四半期累計期間 ( 2022年4月1日から 2022年6月30日まで )	2023年度 第1四半期累計期間 ( 2023年4月1日から 2023年6月30日まで )
		金 額	金 額
経常収益		1,608,948	1,594,981
保険料等収入		576,947	548,411
(うち保険料)		( 572,673 )	( 544,134 )
資産運用収益		255,889	324,102
(うち利息及び配当金等収入)		( 237,737 )	( 221,065 )
(うち金銭の信託運用益)		( 8,354 )	( 58,482 )
(うち有価証券売却益)		( 9,424 )	( 44,507 )
その他経常収益		776,111	722,467
(うち支払備金戻入額)		( 15,111 )	( 32,127 )
(うち責任準備金戻入額)		( 759,518 )	( 688,187 )
経常費用		1,595,862	1,550,838
保険金等支払金		1,421,999	1,334,273
(うち保険金)		( 1,155,445 )	( 1,090,108 )
(うち年金)		( 73,056 )	( 59,986 )
(うち給付金)		( 47,690 )	( 50,548 )
(うち解約返戻金)		( 118,931 )	( 112,184 )
(うちその他返戻金)		( 21,449 )	( 16,259 )
責任準備金等繰入額		2	26
契約者配当金積立利息繰入額		2	26
資産運用費用		42,738	88,163
(うち支払利息)		( 501 )	( 1,055 )
(うち有価証券売却損)		( 27,119 )	( 60,023 )
(うち有価証券評価損)		( 11,406 )	( - )
(うち金融派生商品費用)		( 2,438 )	( 25,516 )
事業費		110,642	108,216
その他経常費用		20,479	20,158
経常利益		13,085	44,142
特別利益		26,428	2,761
価格変動準備金戻入額		26,428	2,761
特別損失		2	18
固定資産等処分損		2	18
契約者配当準備金繰入額		11,533	15,743
税引前四半期純利益		27,978	31,141
法人税及び住民税		19,395	21,022
法人税等調整額		△2,724	△11,836
法人税等合計		16,671	9,186
四半期純利益		11,306	21,954

## 注記事項

### (四半期貸借対照表及び株主資本等の注記)

1. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表計上額は763,813百万円であり  
ます。

2. 契約者配当準備金の異動状況は、次のとおりであります。

当事業年度期首現在高	1,175,171百万円
当第1四半期累計期間契約者配当金支払額	34,735百万円
利息による増加等	26百万円
年金買増しによる減少	28百万円
契約者配当準備金繰入額	15,743百万円
当第1四半期会計期間末現在高	1,156,177百万円

3. 配当に関する事項は、次のとおりであります。

#### (1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年5月15日 取締役会	普通株式	17,626	46.00	2023年3月31日	2023年6月20日	利益剰余金

(※) 配当金の総額には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式に対する配当金21百万円が含まれております。

(2) 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計  
期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

4. 当社は、2023年4月17日開催の取締役会決議に基づき、自己株式16,501千株を消却したことによ  
り、その他資本剰余金及び自己株式がそれぞれ35,000百万円減少しました。

自己株式の消却により、その他資本剰余金の残高が△35,000百万円となったため、その他資本剰  
余金を零とし、当該負の値を繰越利益剰余金から減額しております。

当第1四半期会計期間末において、繰越利益剰余金は前事業年度末から34,133百万円減少し  
579,195百万円、自己株式は前事業年度末から35,017百万円減少し1,064百万円となりました。

5. 重要な後発事象の注記は、次のとおりであります。

当社は、2023年8月10日付の取締役会において、国内公募劣後特約付無担保社債の発行に関する  
決議を行うとともに、国内公募劣後特約付無担保社債の発行に関する訂正発行登録書を関東財務局  
長に提出いたしました。

発行上限は2,000億円としており、主な資金用途は一般運転資金とする予定であります。

なお、具体的な発行時期、発行総額、利率等については、今後、需要状況や金利動向等を総合的  
に勘案した上で決定いたします。

(四半期損益計算書の注記)

1株当たり四半期純利益は57円37銭であります。

## 5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2022年度 第1四半期累計期間	2023年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	62,200	57,632
キャピタル収益	19,165	121,871
金銭の信託運用益	8,354	58,482
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	9,424	44,507
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	1,386	18,882
キャピタル費用	60,228	119,791
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	27,119	60,023
有価証券評価損	11,406	—
金融派生商品費用	2,438	25,516
為替差損	75	729
その他キャピタル費用	19,189	33,522
キャピタル損益 B	△41,063	2,080
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	21,136	59,713
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	8,050	15,570
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	8,050	15,570
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△8,050	△15,570
経常利益 A + B + C	13,085	44,142

（注）2022年度において、経済的な実態の反映及び各社間の取扱いに一貫性を持たせる観点から、基礎利益の計算方法について一部改正（為替に係るヘッジコストを基礎利益の算定に含め、投資信託の解約益を基礎利益の算定から除外）がなされており、2022年度第1四半期より適用しております。

## (参考) その他項目の内訳

(単位：百万円)

	2022年度 第1四半期累計期間	2023年度 第1四半期累計期間
基礎利益への影響額	17,802	14,640
投資信託の解約益	△50	△0
金銭の信託に係るインカム・ゲインに相当する額	19,189	33,522
為替に係るヘッジコスト	△1,336	△18,881
その他キャピタル収益	1,386	18,882
投資信託の解約益	50	0
金銭の信託に係るインカム・ゲインに相当する額	—	—
為替に係るヘッジコスト	1,336	18,881
その他キャピタル費用	19,189	33,522
金銭の信託に係るインカム・ゲインに相当する額	19,189	33,522
為替に係るヘッジコスト	—	—
その他臨時費用	—	—
追加責任準備金繰入額	—	—

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2022年度末	2023年度 第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	5,687,107	6,237,969
資本金等	1,553,520	1,575,492
価格変動準備金	889,960	887,198
危険準備金	1,701,877	1,717,448
一般貸倒引当金	31	35
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)) ×90%(マイナスの場合100%)	989,508	1,515,374
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	2,534	2,534
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	249,674	239,678
負債性資本調達手段等	300,000	300,000
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	—	207
リスクの合計額 (B)	1,133,215	1,198,537
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$		
保険リスク相当額 R <sub>1</sub>	119,580	118,194
第三分野保険の保険リスク相当額 R <sub>8</sub>	40,824	40,044
予定利率リスク相当額 R <sub>2</sub>	118,481	116,918
最低保証リスク相当額 R <sub>7</sub>	—	—
資産運用リスク相当額 R <sub>3</sub>	977,926	1,044,495
経営管理リスク相当額 R <sub>4</sub>	25,136	26,393
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,003.7%	1,040.9%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、一部の項目については、保険業法施行規則等の規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。

## 7. 特別勘定の状況

該当する事項はありません。

## 8. 保険会社及びその子会社等の状況

### (1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位：百万円)

項 目	2022年度 第1四半期 連結累計期間	2023年度 第1四半期 連結累計期間
経常収益	1,608,948	1,593,781
経常利益	13,450	43,245
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,630	21,038
四半期包括利益	△92,204	443,723

項 目	2022年度末	2023年度 第1四半期 連結会計期間末
総資産	62,687,388	62,643,737
連結ソルベンシー・マージン比率	1,009.1%	1,047.1%

### (2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

- ・連結される子会社及び子法人等数 1社
- ・持分法適用の非連結の子会社及び子法人等数 0社
- ・持分法適用の関連法人等数 0社
- ・期中における重要な子会社等の異動 なし

(3) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	2022年度末 要約連結貸借対照表 (2023年3月31日現在)	2023年度 第1四半期連結会計期間末 (2023年6月30日現在)
	金 額	金 額
(資産の部)		
現金及び預貯金	1,436,524	1,143,197
コールローン	40,000	40,000
買現先勘定	1,384,764	1,317,406
買入金銭債権	47,345	26,866
金銭の信託	4,772,321	5,378,888
有価証券	49,841,494	49,694,074
貸付金	3,605,832	3,592,274
有形固定資産	92,717	90,967
無形固定資産	92,326	90,278
代理店貸	41,307	9,983
再保険貸	4,049	4,400
その他資産	300,299	376,817
繰延税金資産	1,028,784	879,013
貸倒引当金	△379	△430
資産の部合計	62,687,388	62,643,737
(負債の部)		
保険契約準備金	55,103,778	54,364,470
支払備金	410,387	378,260
責任準備金	53,518,219	52,830,032
契約者配当準備金	1,175,171	1,156,177
再保険借	6,297	6,248
社債	300,000	300,000
売現先勘定	3,740,688	3,963,428
その他負債	201,639	223,513
退職給付に係る負債	69,331	97,140
役員株式給付引当金	315	244
価格変動準備金	889,960	887,198
負債の部合計	60,312,010	59,842,245
(純資産の部)		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	405,044	405,044
利益剰余金	701,540	669,951
自己株式	△36,082	△1,064
株主資本合計	1,570,502	1,573,930
その他有価証券評価差額金	797,912	1,220,613
繰延ヘッジ損益	4,607	4,707
退職給付に係る調整累計額	2,354	2,238
その他の包括利益累計額合計	804,875	1,227,560
純資産の部合計	2,375,377	2,801,491
負債及び純資産の部合計	62,687,388	62,643,737

#### (4) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

##### (四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	2022年度 第1四半期連結累計期間 (2022年4月1日から 2022年6月30日まで)		2023年度 第1四半期連結累計期間 (2023年4月1日から 2023年6月30日まで)	
	金 額		金 額	
経常収益	1,608,948		1,593,781	
保険料等収入	576,947		548,411	
資産運用収益	255,889		322,902	
(うち利息及び配当金等収入)	(237,737)		(219,865)	
(うち金銭の信託運用益)	(8,354)		(58,482)	
(うち有価証券売却益)	(9,424)		(44,507)	
その他経常収益	776,111		722,467	
(うち支払備金戻入額)	(15,111)		(32,127)	
(うち責任準備金戻入額)	(759,518)		(688,187)	
経常費用	1,595,498		1,550,536	
保険金等支払金	1,421,999		1,334,273	
(うち保険金)	(1,155,445)		(1,090,108)	
(うち年金)	(73,056)		(59,986)	
(うち給付金)	(47,690)		(50,548)	
(うち解約返戻金)	(118,931)		(112,184)	
責任準備金等繰入額	2		26	
契約者配当金積立利息繰入額	2		26	
資産運用費用	42,739		88,163	
(うち支払利息)	(501)		(1,055)	
(うち有価証券売却損)	(27,119)		(60,023)	
(うち有価証券評価損)	(11,406)		-	
(うち金融派生商品費用)	(2,438)		(25,516)	
事業費	110,642		108,295	
その他経常費用	20,115		19,776	
経常利益	13,450		43,245	
特別利益	26,428		2,761	
価格変動準備金戻入額	26,428		2,761	
特別損失	2		18	
固定資産等処分損	2		18	
契約者配当準備金繰入額	11,533		15,743	
税金等調整前四半期純利益	28,342		30,244	
法人税及び住民税等	19,395		21,023	
法人税等調整額	△2,684		△11,816	
法人税等合計	16,711		9,206	
四半期純利益	11,630		21,038	
非支配株主に帰属する四半期純利益	-		-	
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,630		21,038	

##### (四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	2022年度 第1四半期連結累計期間 (2022年4月1日から 2022年6月30日まで)		2023年度 第1四半期連結累計期間 (2023年4月1日から 2023年6月30日まで)	
	金 額		金 額	
四半期純利益	11,630		21,038	
その他の包括利益	△103,835		422,685	
その他有価証券評価差額金	△103,716		422,701	
繰延ヘッジ損益	-		100	
退職給付に係る調整額	△118		△115	
四半期包括利益	△92,204		443,723	
親会社株主に係る四半期包括利益	△92,204		443,723	
非支配株主に係る四半期包括利益	-		-	

## 注記事項

### (四半期連結貸借対照表及び株主資本等の注記)

1. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期連結貸借対照表計上額は763,813百万円であります。

2. 契約者配当準備金の異動状況は、次のとおりであります。

当連結会計期間期首現在高	1,175,171百万円
当第1四半期連結累計期間契約者配当金支払額	34,735百万円
利息による増加等	26百万円
年金買増しによる減少	28百万円
契約者配当準備金繰入額	15,743百万円
当第1四半期連結会計期間末現在高	1,156,177百万円

3. 配当に関する事項は、次のとおりであります。

#### (1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年5月15日 取締役会	普通株式	17,626	46.00	2023年3月31日	2023年6月20日	利益剰余金

(※) 配当金の総額には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式に対する配当金21百万円が含まれております。

(2) 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

4. 当社は、2023年4月17日開催の取締役会決議に基づき、自己株式16,501千株を消却したことにより、資本剰余金及び自己株式がそれぞれ35,000百万円減少しました。

自己株式の消却により、資本剰余金のうちその他資本剰余金の残高が△35,000百万円となったため、その他資本剰余金を零とし、当該負の値をその他利益剰余金から減額しております。

当第1四半期連結会計期間末において、利益剰余金は前連結会計年度末から31,589百万円減少し669,951百万円、自己株式は前連結会計年度末から35,017百万円減少し1,064百万円となりました。

5. 重要な後発事象の注記は、次のとおりであります。

当社は、2023年8月10日付の取締役会において、国内公募劣後特約付無担保社債の発行に関する決議を行うとともに、国内公募劣後特約付無担保社債の発行に関する訂正発行登録書を関東財務局長に提出いたしました。

発行上限は2,000億円としており、主な資金用途は一般運転資金とする予定であります。

なお、具体的な発行時期、発行総額、利率等については、今後、需要状況や金利動向等を総合的に勘案した上で決定いたします。

(四半期連結損益計算書の注記)

1. 1株当たり四半期純利益は54円97銭であります。
2. 当第1四半期連結累計期間に係る減価償却費は10,086百万円であります。

## (5) 連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2022年度末	2023年度 第1四半期 連結会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	5,636,995	6,179,851
資本金等	1,552,875	1,573,930
価格変動準備金	889,960	887,198
危険準備金	1,701,877	1,717,448
異常危険準備金	—	—
一般貸倒引当金	31	35
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)) ×90%(マイナスの場合100%)	989,508	1,515,374
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	2,534	2,534
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	3,273	3,112
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	249,674	239,678
負債性資本調達手段等	300,000	300,000
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	△52,740	△59,668
その他	—	207
リスクの合計額 (B)	1,117,128	1,180,363
$\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_5^2} + R_8 + R_9)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4 + R_6$		
保険リスク相当額 R <sub>1</sub>	119,580	118,194
一般保険リスク相当額 R <sub>5</sub>	—	—
巨大災害リスク相当額 R <sub>6</sub>	—	—
第三分野保険の保険リスク相当額 R <sub>8</sub>	40,824	40,044
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R <sub>9</sub>	—	—
予定利率リスク相当額 R <sub>2</sub>	118,481	116,918
最低保証リスク相当額 R <sub>7</sub>	—	—
資産運用リスク相当額 R <sub>3</sub>	961,987	1,026,514
経営管理リスク相当額 R <sub>4</sub>	24,817	26,033
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,009.1%	1,047.1%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しております。ただし、一部の項目については、保険業法施行規則等の規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。

## (6) セグメント情報

単一セグメントであるため、セグメント情報については記載をしております。